



## 2019年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年2月13日

上場会社名 株式会社フォーシーズホールディングス 上場取引所 東  
 コード番号 3726 URL <http://www.4cs-holdings.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 洲崎 智広  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部 部長 (氏名) 内野 紗希 (TEL) 092-720-5460  
 四半期報告書提出予定日 2019年2月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年9月期第1四半期の連結業績(2018年10月1日～2018年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年9月期第1四半期	505	△11.7	△83	—	△85	—	△102	—
2018年9月期第1四半期	572	△29.2	15	△37.0	13	△74.4	△7	—

(注) 包括利益 2019年9月期第1四半期 △102百万円(—%) 2018年9月期第1四半期 △7百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年9月期第1四半期	△14.99	—
2018年9月期第1四半期	△1.11	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年9月期第1四半期	2,994	1,332	44.3
2018年9月期	3,170	1,434	45.1

(参考) 自己資本 2019年9月期第1四半期 1,325百万円 2018年9月期 1,428百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2019年9月期	—	—	—	—	—
2019年9月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2019年9月期の配当予想につきましては未定です。

### 3. 2019年9月期の連結業績予想(2018年10月1日～2019年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,010	△6.9	△157	—	△164	—	△175	—	△25.48
通期	2,250	0.1	△45	—	△57	—	△126	—	△18.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年9月期1Q	6,973,470株	2018年9月期	6,973,470株
② 期末自己株式数	2019年9月期1Q	106,760株	2018年9月期	106,710株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年9月期1Q	6,866,727株	2018年9月期1Q	6,867,482株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績予想に関する記述は、当社が本資料の発表日現在で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、当社の事業を取り巻く経済情勢、市場動向等に関する様々な要因により、記述されている業績予想とは異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、企業収益や雇用環境の改善を背景に、全体として緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、米国をはじめとする海外の政策動向への懸念や海外経済の不確実性による日本国内への景気下押しリスクも抱えており、物価上昇による実質所得の伸び悩みなど、依然として日本経済の先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、更なる成長に向けて、各事業会社がそれぞれの特性に合わせた積極的な施策を推進してまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高505,746千円（前年同四半期比11.69%減）となり、営業損失83,426千円（前年同四半期は営業利益15,851千円）、経常損失85,866千円（前年同四半期は経常利益13,338千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失102,961千円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失7,640千円）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

#### (コミュニケーション・セールス事業)

コミュニケーション・セールス事業におきましては、新たな顧客層の取り込みのため、マスメディアを使った広告宣伝による先行投資を行ってまいります。しかしながら、依然として新規顧客の獲得に苦戦しており、売上高352,440千円（前年同四半期比15.6%減）、セグメント損失98,361千円（前年同四半期はセグメント利益9,128千円）となりました。今後はマーケティングの強化及びグループシナジーを活かした商品開発や、クロスセルの施策等を行ってまいります。

#### (化粧品卸事業)

化粧品卸事業におきましては、前連結会計年度に行いました古くなった角質を除去するための製品『ナチュラルアクアジェル』のパッケージリニューアルに伴う返品等により、売上高154,600千円（前年同四半期比0.5%減）となりました。しかしながら、依然市場では高い評価を受けており、昨年リリースした新商品も順調に売り上げを伸ばしております。今後はその認知を高めるために雑誌やSNSを使用した広告宣伝費の投下、新商品の開発にも注力してまいります。以上のことからセグメント利益29,253千円（同37.6%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産の残高は2,994,286千円(前連結会計年度末3,170,416千円)、その内訳は流動資産2,399,595千円、固定資産594,691千円となり、前連結会計年度末に比べ176,130千円減少いたしました。これは主に、現金及び預金の減少87,372千円、売掛金の減少56,719千円、商品及び製品の増加39,194千円、投資その他の資産の減少62,017千円等によるものであります。

### (負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債の残高は1,661,625千円(前連結会計年度末1,735,590千円)、その内訳は流動負債898,943千円、固定負債762,682千円となり、前連結会計年度末に比べ73,965千円減少いたしました。これは主に、返品調整引当金の減少20,762千円、その他流動負債の増加29,505千円、長期借入金の減少35,737千円、その他固定負債の減少47,404千円等によるものであります。

### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は1,332,660千円(前連結会計年度末1,434,825千円)となり、102,164千円減少いたしました。これは親会社株主に帰属する四半期純損失102,961千円を計上したこと等によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、未定としておりました2019年9月期の連結業績予想につきまして、本日開催の取締役会において決議致しましたので公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,942,953	1,855,581
売掛金	178,729	122,009
商品及び製品	313,430	352,624
原材料及び貯蔵品	19,110	22,848
その他	38,271	46,556
貸倒引当金	△34	△25
流動資産合計	2,492,461	2,399,595
固定資産		
有形固定資産	33,121	30,871
無形固定資産		
のれん	118,216	106,587
顧客関連資産	334,500	325,923
その他	80,984	82,193
無形固定資産合計	533,700	514,704
投資その他の資産	111,133	49,115
固定資産合計	677,955	594,691
資産合計	3,170,416	2,994,286
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	51,570	80,549
短期借入金	450,000	450,000
1年内返済予定の長期借入金	142,948	142,948
未払法人税等	27,177	3,722
賞与引当金	9,000	6,390
返品調整引当金	24,063	3,301
株主優待引当金	41,699	39,205
その他	143,320	172,826
流動負債合計	889,779	898,943
固定負債		
長期借入金	727,862	692,125
資産除去債務	17,202	17,214
その他	100,747	53,343
固定負債合計	845,811	762,682
負債合計	1,735,590	1,661,625
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	882,788	882,788
資本剰余金	348,117	348,117
利益剰余金	228,062	125,100
自己株式	△30,392	△30,422
株主資本合計	1,428,575	1,325,584
新株予約権	6,249	7,076
純資産合計	1,434,825	1,332,660
負債純資産合計	3,170,416	2,994,286

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2017年10月1日 至2017年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2018年10月1日 至2018年12月31日)
売上高	572,720	505,746
売上原価	129,402	116,370
売上総利益	443,318	389,376
返品調整引当金戻入額	825	24,063
返品調整引当金繰入額	903	3,301
差引売上総利益	443,240	410,138
販売費及び一般管理費	427,388	493,564
営業利益又は営業損失(△)	15,851	△83,426
営業外収益		
受取利息	1,020	5
受取賠償金	75	847
その他	516	333
営業外収益合計	1,613	1,186
営業外費用		
支払利息	4,077	3,570
その他	48	55
営業外費用合計	4,126	3,626
経常利益又は経常損失(△)	13,338	△85,866
特別損失		
減損損失	—	1,555
特別損失合計	—	1,555
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	13,338	△87,421
法人税、住民税及び事業税	10,463	666
法人税等調整額	10,516	14,874
法人税等合計	20,979	15,540
四半期純損失(△)	△7,640	△102,961
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△7,640	△102,961

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2017年10月1日 至2017年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2018年10月1日 至2018年12月31日)
四半期純損失(△)	△7,640	△102,961
四半期包括利益	△7,640	△102,961
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△7,640	△102,961
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 2017年10月1日 至 2017年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	コミュニケーション・セー ルス事業	化粧品 卸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	417,420	155,300	572,720	—	572,720
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	36	36	△36	—
計	417,420	155,336	572,756	△36	572,720
セグメント利益	9,128	46,843	55,971	△40,120	15,851

当第1四半期連結累計期間(自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	コミュニケーション・セー ルス事業	化粧品 卸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	352,296	153,449	505,746	—	505,746
セグメント間の内部売上高又は振替高	144	1,150	1,294	△1,294	—
計	352,440	154,600	507,041	△1,294	505,746
セグメント利益又は損失(△)	△98,361	29,253	△69,108	△14,317	△83,426

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益又は損失	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間
報告セグメント計	55,971	△69,108
全社収益(注)1	30,000	52,500
全社費用(注)2	△70,679	△67,542
その他の調整額	559	724
四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失(△)	15,851	△83,426

(注) 1. 全社収益は、当社におけるグループ会社からの経営指導料であります。  
2. 全社費用は、当社における持株会社運営に係る費用であります。

(重要な後発事象)

(自己株式の取得)

当社は、2018年12月21日開催の第16回株主総会において決議された会社法第156条第1項、第160条第1項及び同法第161条の規定に基づく自己株式の取得について、下記のとおり実施いたしました。なお、当該決議に基づく自己株式の取得は、下記の取得をもちまして終了いたしました。

取得した自己株式の内容

① 取得した株式の種類	当社普通株式
② 取得した株式の総数	89,000株
③ 株式の取得価額の総額	31,061,000円
④ 取得期間	2018年12月21日～2018年12月28日
⑤ 取得方法	市場外による相対取引